

2 基礎調査まとめ

1 各種アンケート調査

『稲沢市ステージアッププラン』の策定に向け、より良いまちづくりの方向性や、政策ニーズを探るため、各種アンケート調査を実施しました。調査分野によってアンケートの対象者を分け、回答者の感じる現状や課題、価値観などの意見を収集しました。

① 将来のまちづくりに関するアンケート調査

| | |
|--------|--------------------------------|
| 調査目的 | 市民が認識している地域課題や将来のまちづくりの意向などの把握 |
| 調査対象 | 稲沢市に住民登録のある16歳以上の方（3,000人） |
| 主な調査項目 | 定住や居住環境、将来のまちづくり |
| 回答者数 | 1,096人（有効回答率36.5%） |

② 結婚・出産・子育てに関するアンケート調査

| | |
|--------|-----------------------------|
| 調査目的 | 結婚・出産・子育てに関する意向などの把握 |
| 調査対象 | 稲沢市に住民登録のある16～39歳の方（1,000人） |
| 主な調査項目 | 定住や居住環境、結婚・出産・子育て、仕事と家庭の両立 |
| 回答者数 | 263人（有効回答率26.3%） |

③ 若者の進路選択等に関するアンケート調査

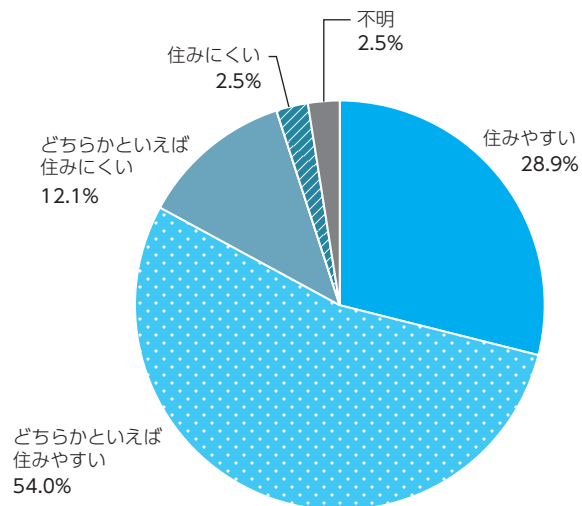
| | |
|--------|--|
| 調査目的 | 稲沢市の若者の学校卒業後の進路などに関する意向等の把握 |
| 調査対象 | 稲沢市に住民登録のある高校2年生（17歳）及び大学2年生（20歳）の学齢の方（1,300人） |
| 主な調査項目 | 稲沢市に対する思い、将来の進路、就職の条件 |
| 回答者数 | 257人（有効回答率19.8%） |

④ 稲沢市へのIターンに関するアンケート調査（ネットリサーチ）

| | |
|--------|---|
| 調査目的 | 市外在住者における地方移住あるいは稲沢市へのIターン（首都圏などから稲沢市への移住）の可能性や希望条件などの把握 |
| 調査対象 | 稲沢市への転入が期待される20歳以上の方 ・愛知県尾張地域の在住・在勤者（ただし稲沢市在住者は除く）250人 ・首都圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）の在住者250人 |
| 主な調査項目 | 住み替えに対する希望や条件、稲沢市の認知度と居住の可能性 |
| 回答者数 | 516人（名古屋圏258人、首都圏258人） |

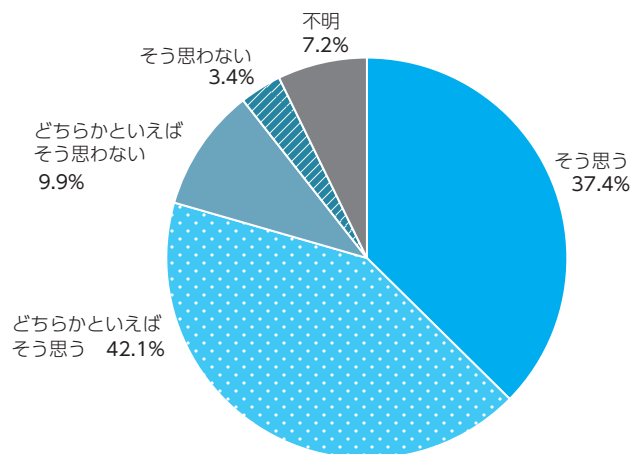
- ① 将来のまちづくりに関するアンケート調査
- ② 結婚・出産・子育てに関するアンケート調査の共通設問
(両調査の回答を合計して集計)

問 稲沢市の住みやすさについては、いかがですか。



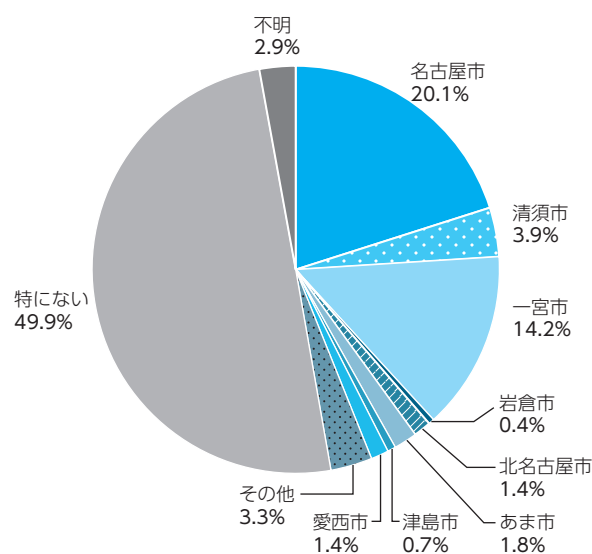
(n=1,359)

問 今後も稲沢市に住み続けたいと思いますか。



(n=1,359)

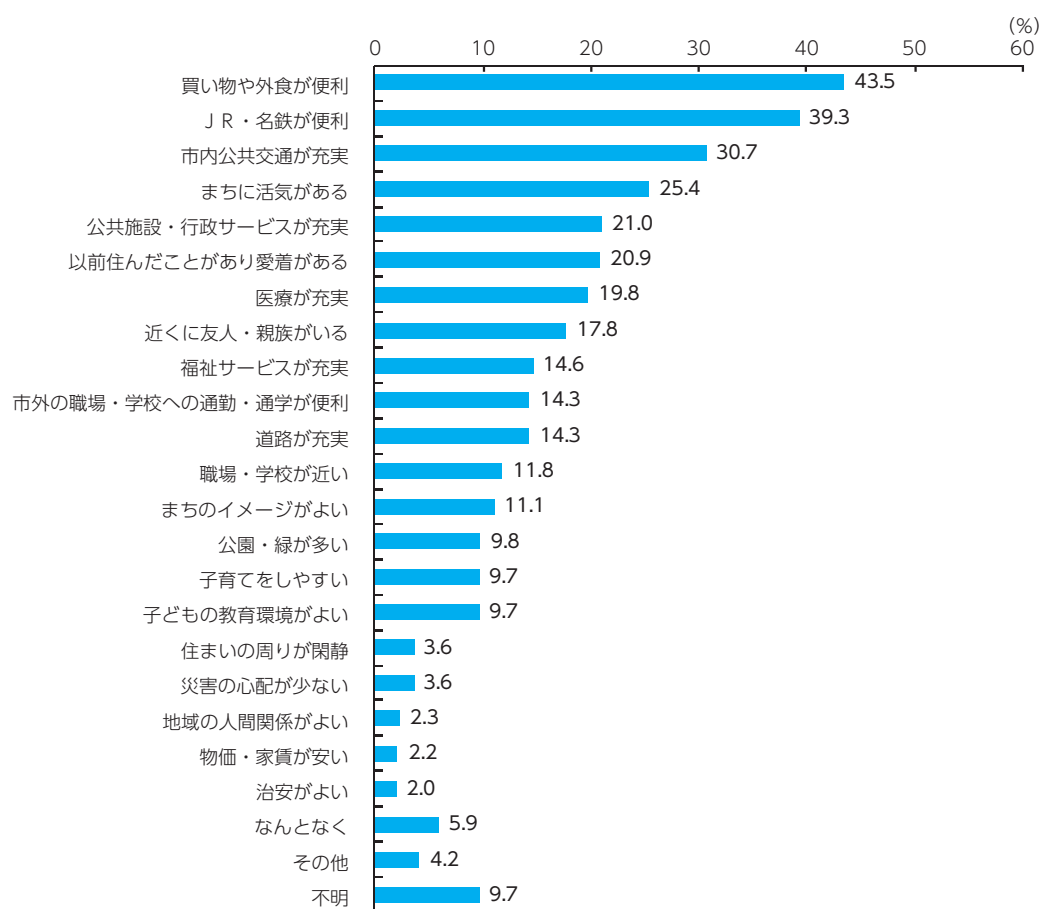
問 稲沢市より住みやすそうと思う近隣のまちはありますか。



(n=1,359)

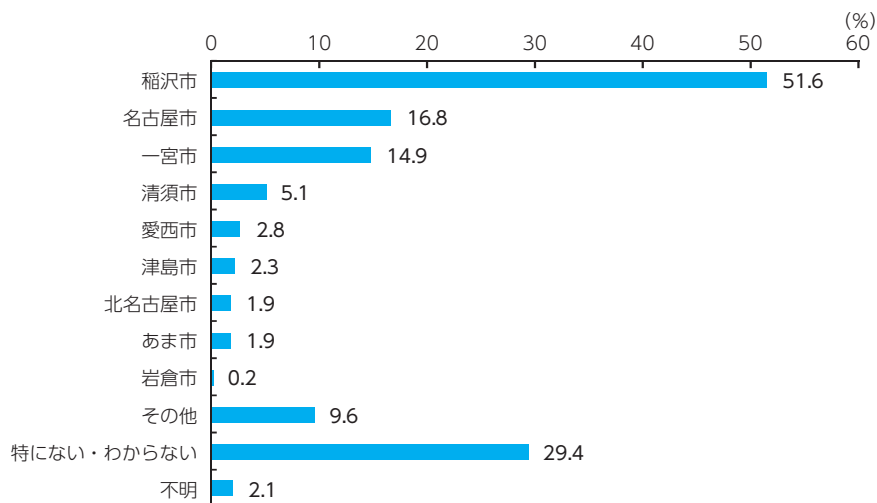
問 なぜ前問で選んだまちが住みやすいと思われましたか。(当てはまるもの全て)

※「稲沢市より住みやすそうと思う近隣のまち」を回答した方のみ



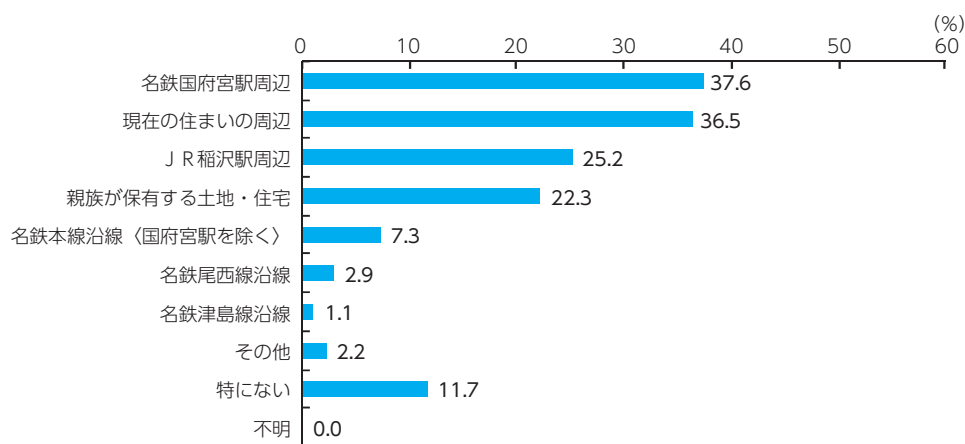
(n=642)

問 将来、自分または配偶者名義の持ち家を持つとしたら、どこが候補になりますか。(3つまで)
 ※現在の住まいが「親名義の住宅」、「賃貸住宅」、「寮・社宅」の方のみ



(n=531)

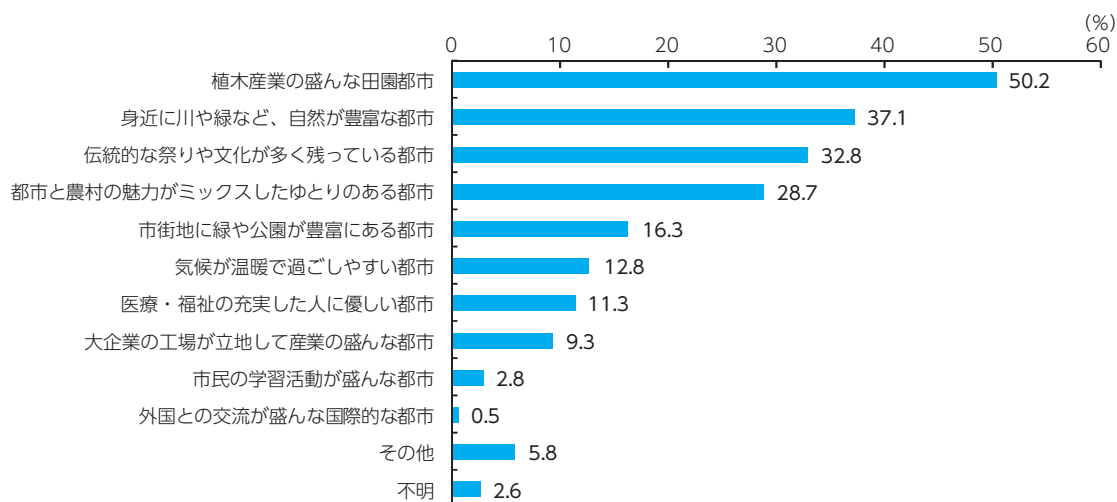
問 稲沢市内のどこに住みたいか希望や予定がありますか。(2つまで)
 ※「将来、自分または配偶者名義の持ち家を稲沢市に持つ」としている方のみ



(n=274)

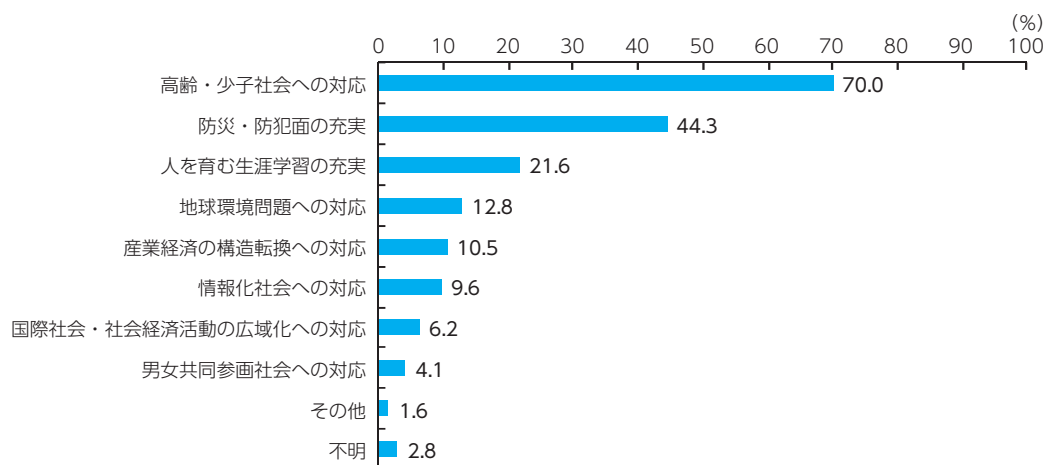
① 将来のまちづくりに関するアンケート調査

問 稲沢市について、現状ではどのような都市イメージを持っていますか。(3つまで)



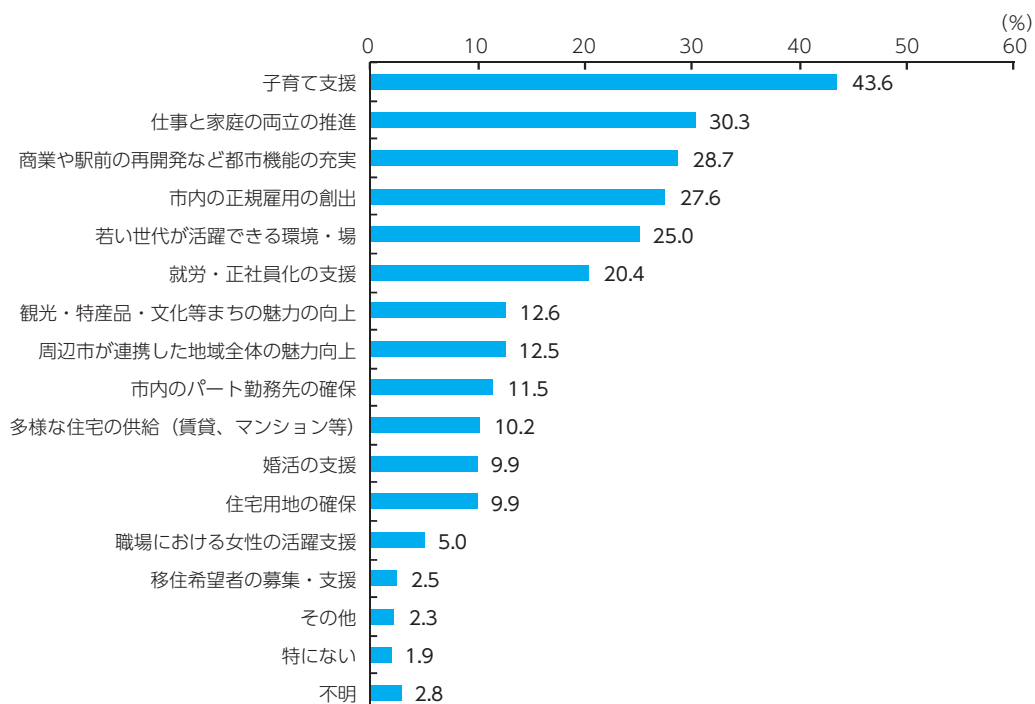
(n=1,096)

問 将来の社会変革の中でも特に重要かつ優先的に稲沢市が対応するべきものは何であると思いますか。(2つまで)



(n=1,096)

問 若い世代にとって暮らしやすい稲沢市をつくるために、どのようなことを充実する必要があるとお考えですか。（3つまで）



(n=1,096)

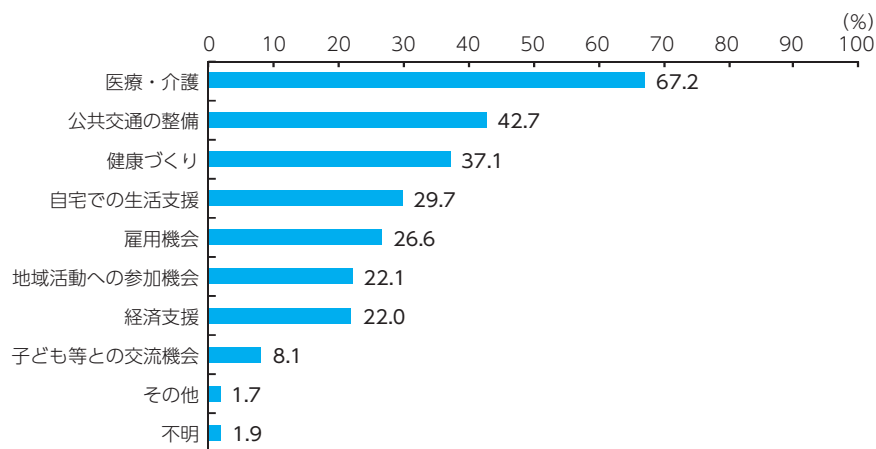
【年齢別クロス集計結果】

| | 市内の正規雇用の創出 | 市内のパート勤務先の確保 | 就労・正社員化の支援 | 婚活の支援 | 子育て支援 | 仕事と家庭の両立の推進 | 職場における女性の活躍支援 | 若い世代が活躍できる環境・場 | 住宅用地の確保 |
|--------|------------|--------------|------------|-------|-------|-------------|---------------|----------------|---------|
| 全体 | 27.6% | 11.5% | 20.4% | 9.9% | 43.6% | 30.3% | 5.0% | 25.0% | 9.9% |
| 20歳代以下 | 21.4% | 6.9% | 22.1% | 9.2% | 39.7% | 27.5% | 7.6% | 29.0% | 6.1% |
| 30歳代 | 21.4% | 13.3% | 17.3% | 4.6% | 65.3% | 41.6% | 8.1% | 13.3% | 12.1% |
| 40歳代 | 26.7% | 15.1% | 16.9% | 3.5% | 50.0% | 35.5% | 4.1% | 23.3% | 11.6% |
| 50歳代 | 24.7% | 11.8% | 22.9% | 12.9% | 47.1% | 26.5% | 4.7% | 22.4% | 9.4% |
| 60歳代 | 33.2% | 11.5% | 21.4% | 12.8% | 38.5% | 28.3% | 3.6% | 28.9% | 9.9% |
| 70歳以上 | 32.6% | 8.3% | 22.2% | 14.6% | 20.1% | 21.5% | 3.5% | 32.6% | 9.7% |

| | 多様な住宅の供給（賃貸、マンション等） | 移住希望者の募集・支援 | 観光・特産品・文化等まちの魅力の向上 | 商業や駅前の再開発など都市機能の充実 | 周辺市が連携した地域全体の魅力向上 | その他 | 特にない | 不明 |
|--------|---------------------|-------------|--------------------|--------------------|-------------------|------|------|-------|
| 全体 | 10.2% | 2.5% | 12.6% | 28.7% | 12.5% | 2.3% | 1.9% | 2.8% |
| 20歳代以下 | 13.0% | 1.5% | 9.2% | 40.5% | 7.6% | 4.6% | 3.1% | 1.5% |
| 30歳代 | 12.7% | 0.0% | 11.6% | 31.8% | 11.0% | 3.5% | 0.6% | 0.0% |
| 40歳代 | 13.4% | 2.3% | 11.6% | 32.6% | 11.6% | 2.3% | 1.2% | 1.2% |
| 50歳代 | 11.8% | 1.8% | 12.4% | 30.0% | 12.4% | 2.4% | 1.2% | 1.8% |
| 60歳代 | 6.9% | 3.0% | 13.8% | 24.3% | 16.1% | 1.0% | 1.3% | 2.3% |
| 70歳以上 | 6.3% | 6.3% | 15.3% | 18.1% | 12.5% | 1.4% | 5.6% | 11.8% |

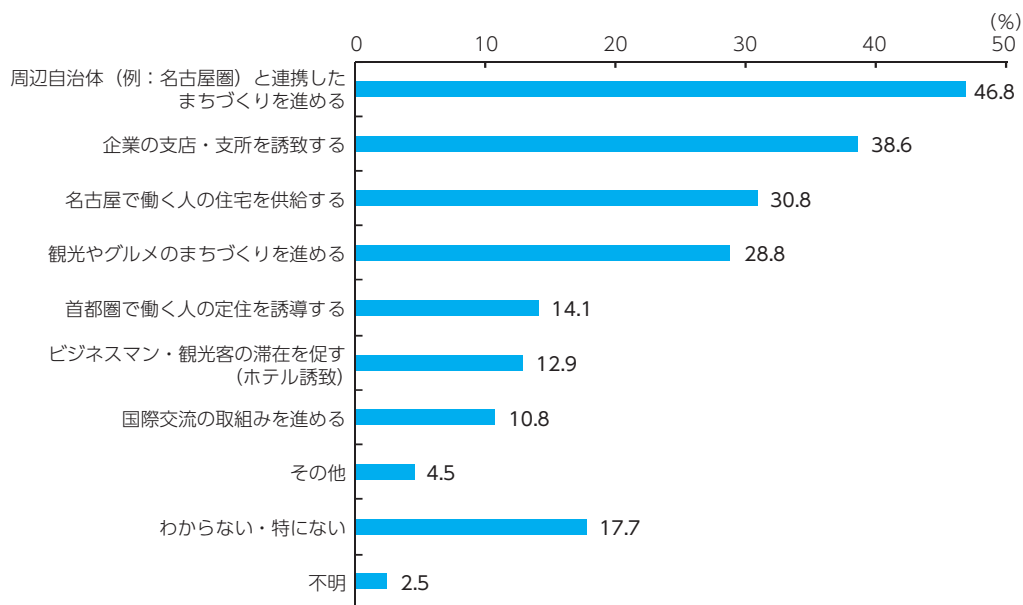
(n=1,096)

問 高齢世代にとって暮らしやすい稲沢市をつくるために、どのようなことを充実する必要があるとお考えですか。（3つまで）



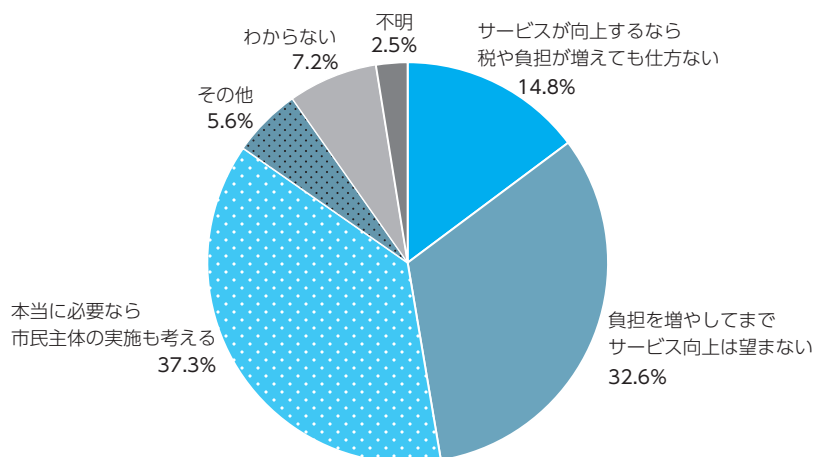
(n=1,096)

問 今後、リニア中央新幹線の開通に向けて稲沢市では、どのような取組みをすべきと思いますか。（3つまで）



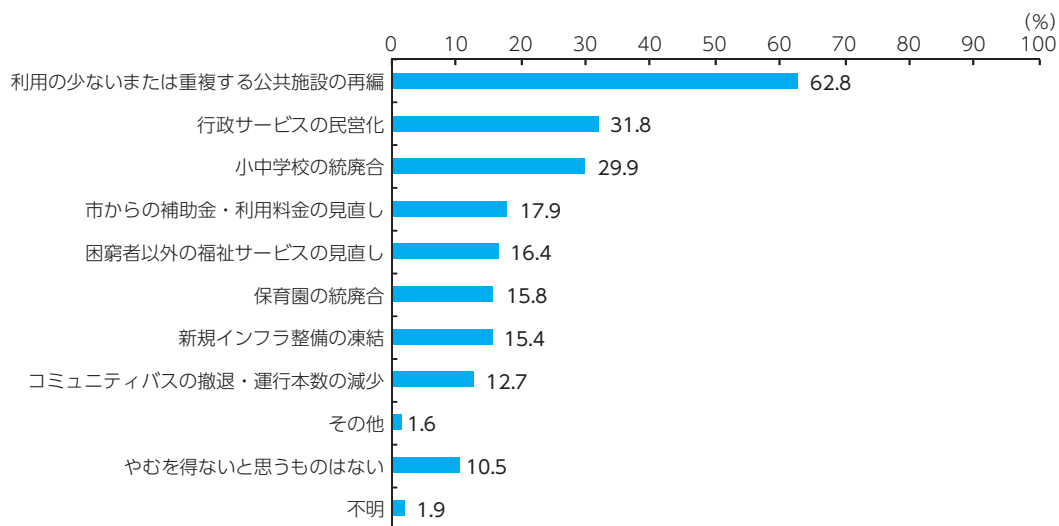
(n=1,096)

問 新たな施設の整備や市民福祉の向上を図るためには、市民の負担が増える可能性もありますが、これについてあなたはどうお考えですか。



(n=1,096)

問 将来、変化があっても、やむを得ないと思うものは何ですか。(3つまで)

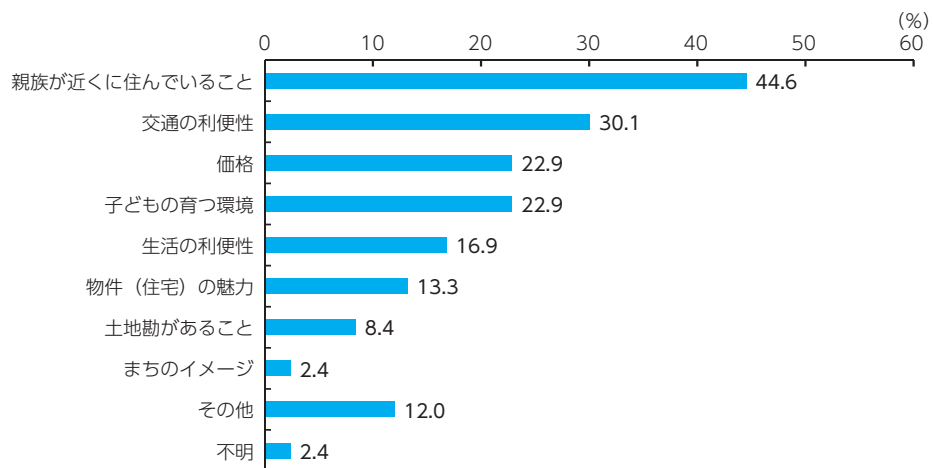


(n=1,096)

② 結婚・出産・子育てに関するアンケート調査

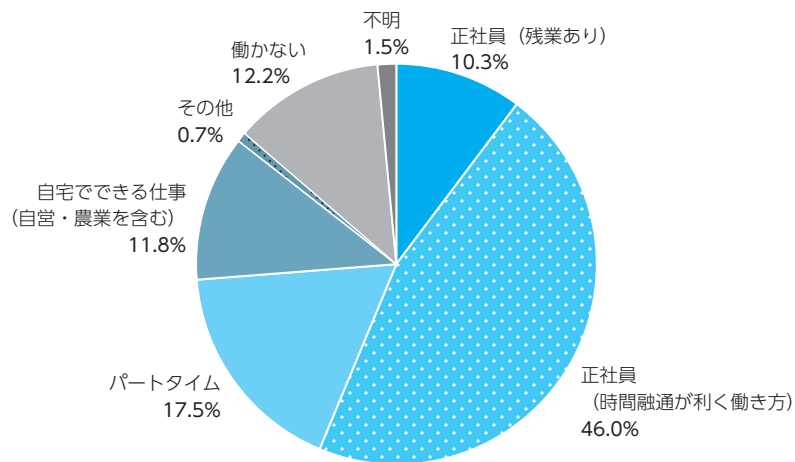
問 住宅を保有する際に何が決め手となりましたか。(2つまで)

※現在の住まいが「自分・配偶者名義の持ち家(戸建て、マンション)」の方のみ



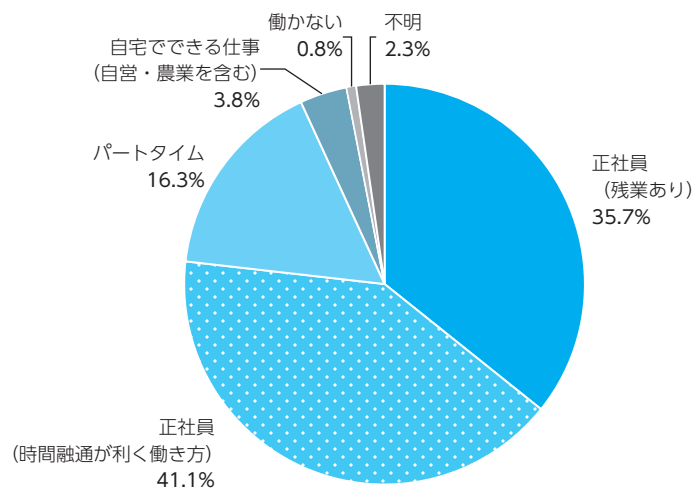
(n=83)

問 あなたに未就学児等、手がかかる子どもがいたとしたら、どのような働き方をしたいと思いますか。



(n=263)

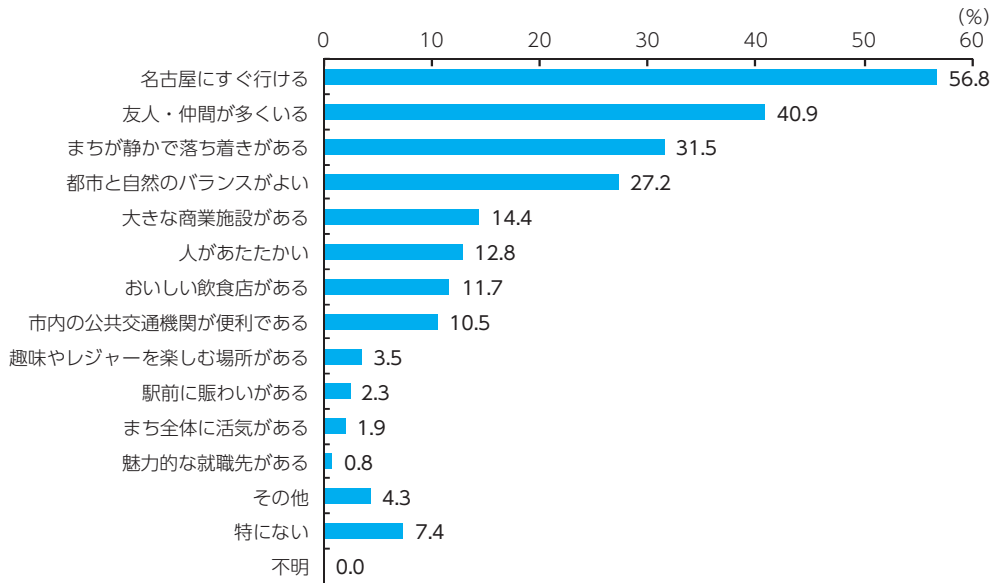
問 あなたに中学生以上等、ある程度親の手を離れた子どもがいたとしたら、どのような働き方をしたいと思いますか。



(n=263)

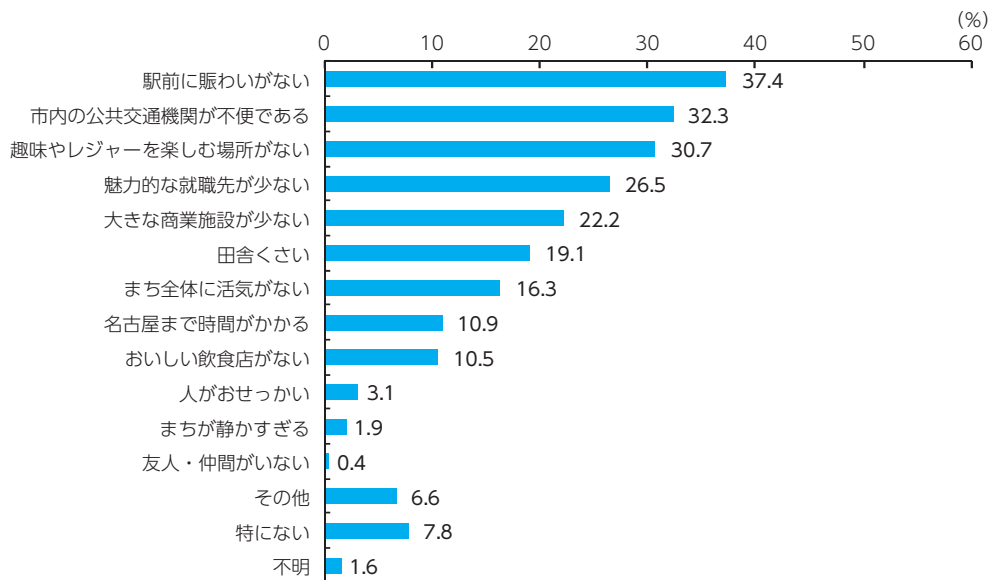
③ 若者の進路選択等に関するアンケート調査

問 稲沢市に住むにあたり、良いと思うところは何ですか。(3つまで)



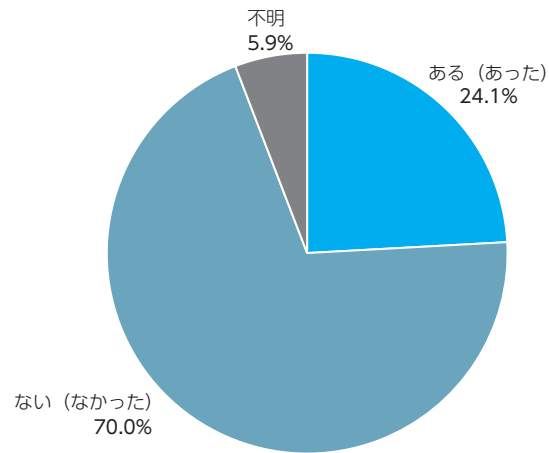
(n=257)

問 稲沢市に住むにあたり、悪いと思うところは何ですか。(3つまで)



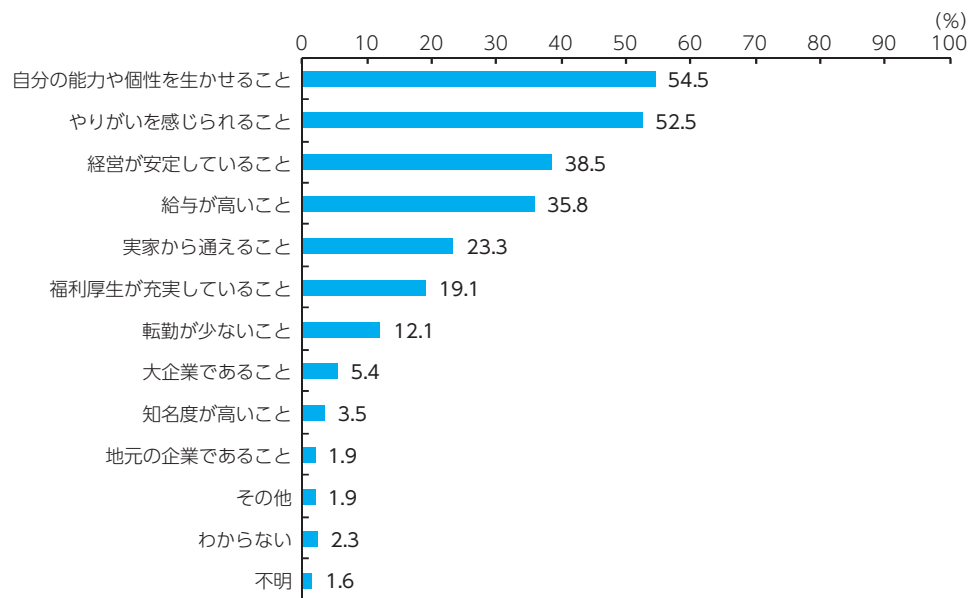
(n=257)

問 あなたは稲沢市やその近くに働いてもよいと思う企業等がありますか。
 ※既に社会人の方は、就職活動中に市内・周辺に働きたい企業があったかを回答



(n=257)

問 あなたは就職活動を行う際に何を重視しますか。(3つまで)
 ※既に社会人の方は、就職活動中に重視したことを回答

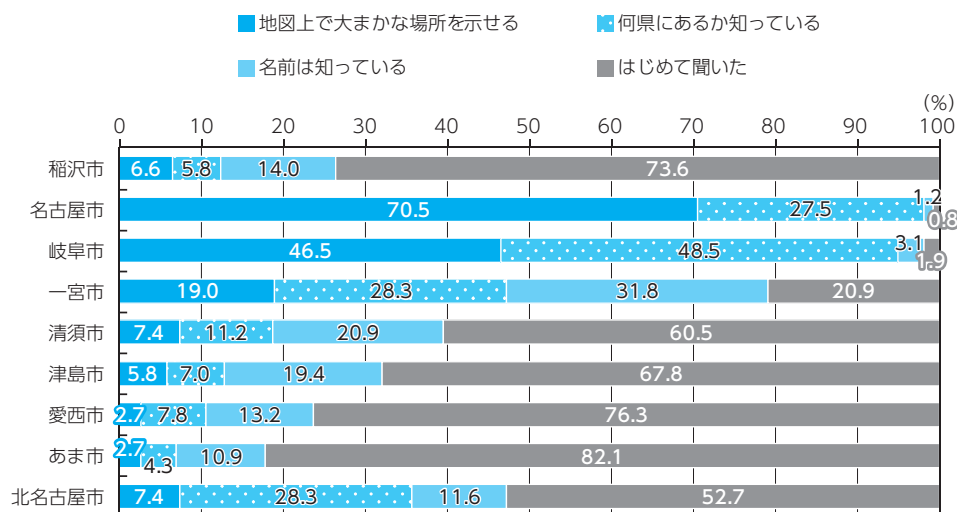


(n=257)

④ 稲沢市への1ターンに関するアンケート調査（ネットリサーチ）

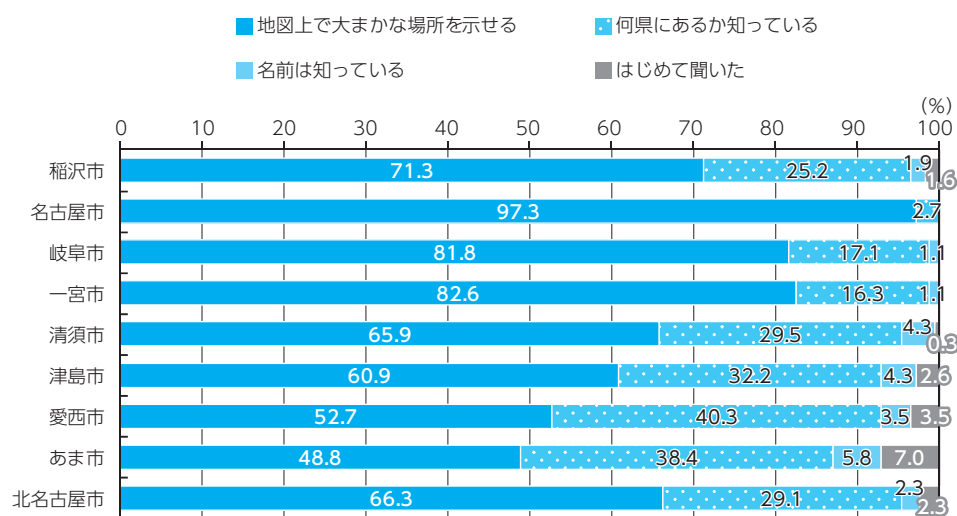
問 次の都市について知っていますか。

【首都圏】



(n=258)

【名古屋圏】

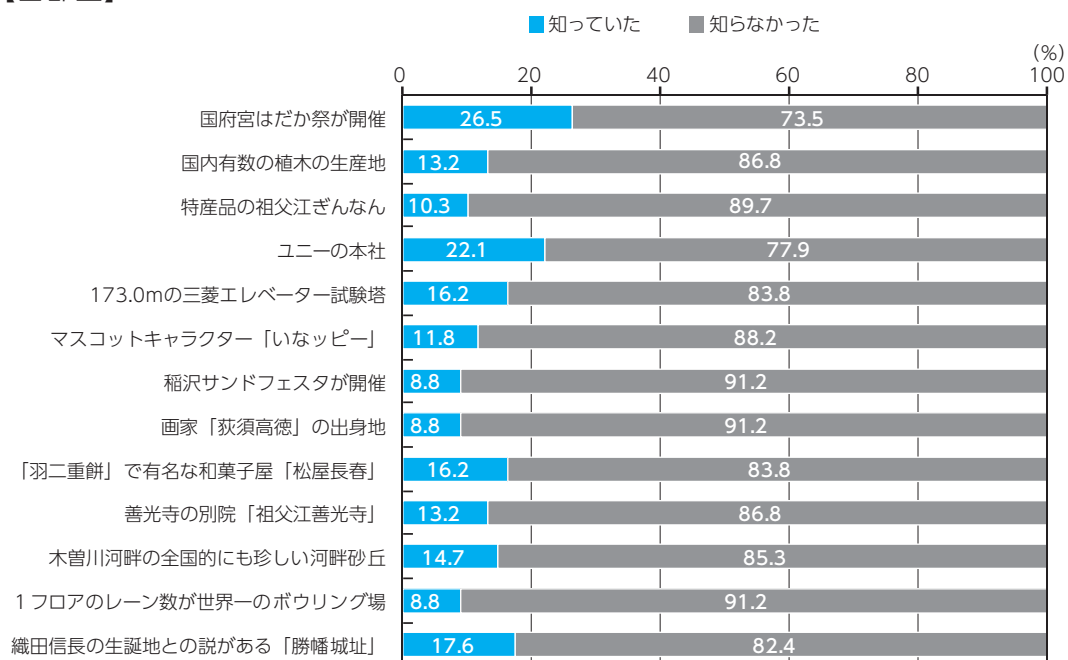


(n=258)

問 稲沢市について知っているもの、知らないものを選んでください。

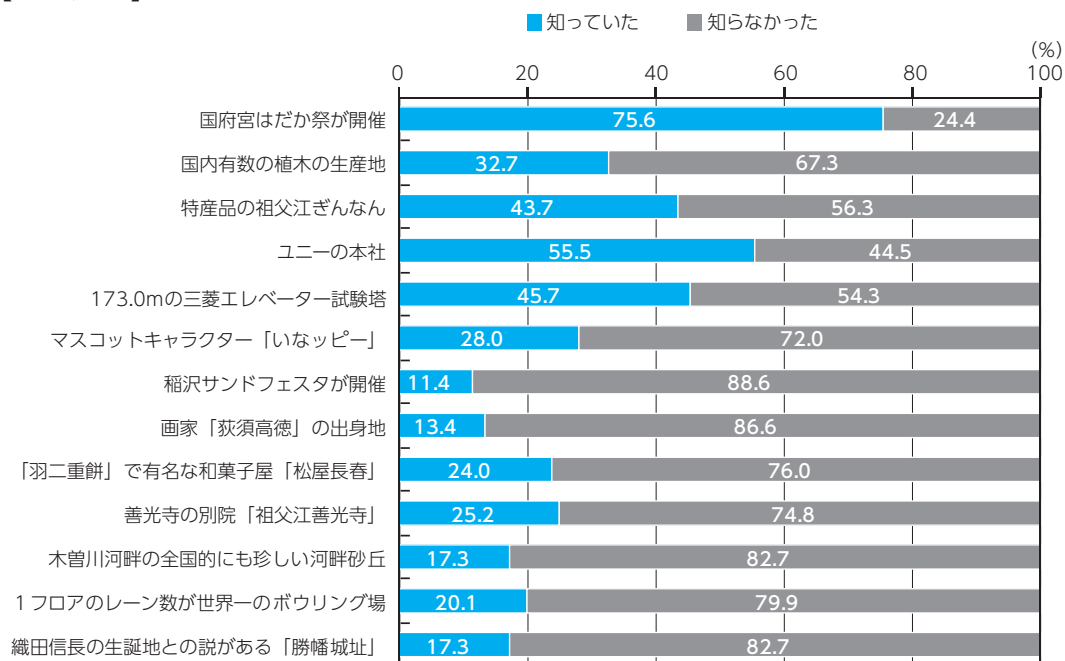
※稲沢市を「はじめて聞いた」方以外

【首都圏】



(n=68)

【名古屋圏】



(n=254)

2 まちづくりワークショップ -----

『稲沢市ステージアッププラン』の策定に向け、市民と共にまちづくりの方向性を考えるために市民参加型のワークショップを開催しました。参加者からは、今後の市民参加に対しても前向きな声が聞かれました。

① 開催日時・プログラム概要

【1日目】平成27年10月3日（土） 13：00～17：00（勤労福祉会館 第2・3研修室）

■ 地区別でのまちづくりの方向を考えよう！

セッション① 地区別でのまちの魅力は？課題は？

セッション② 地区別で取り組むべきこと。地区別まちづくりのキャッチコピーを考えよう！

【2日目】平成27年10月17日（土） 13：00～17：00（勤労福祉会館 第2・3研修室）

■ テーマ別でのまちづくりの方向を考えよう！

セッション① テーマ別でのまちの魅力は？課題は？

セッション② テーマ別で取り組むべきこと。稲沢市のキャッチコピーを考えよう！

② 募集方法・参加者数

【参加者の募集方法】

- 無作為抽出した下記アンケート調査の対象者へ依頼（案内状・参加申込書をアンケートに同封）
 - 将来のまちづくりに関するアンケート調査
（稲沢市に住民登録のある16歳以上の方3,000人）
 - 結婚・出産・子育てに関するアンケート調査
（稲沢市に住民登録のある16～39歳の方1,000人）
 - 若者の進路選択等に関するアンケート調査
（稲沢市に住民登録のある高校2年生（17歳）及び大学2年生（20歳）の学齢の方1,300人）
- 市広報、ホームページを通じた公募

【参加者数】

| | 10代 | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代以上 | 合計 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-----|
| 1日目 | 2人 | 6人 | 5人 | 2人 | 5人 | 16人 | 36人 |
| 2日目 | 2人 | 7人 | 4人 | 2人 | 4人 | 15人 | 34人 |

③ 実施結果

■ 地区別でのまちづくりの方向を考えよう！

| 地区名 | 稲 沢 | 小 正 | 下 津 |
|---------|--|---|--|
| 魅 力 | <ul style="list-style-type: none"> 歴史的文化財がある 交通の便がよく、若者が集まる街 | <ul style="list-style-type: none"> 稲沢の玄関口 人口が多く、生活に便利 農工業が盛ん | <ul style="list-style-type: none"> J Rが近く、買い物が便利 地域力がある |
| 課 題 | <ul style="list-style-type: none"> 資源を生かしきれていない 集客施設が少ない | <ul style="list-style-type: none"> 特に東西方向の交通の便 知らない人同士が多い、防犯面 | <ul style="list-style-type: none"> 犯罪が多い 交通事故が多い |
| キャッチコピー | 若者が集う、歴史豊かな遊べるベッドタウン | こしょばゆい近さピリッとゆずる小正の心 | 新(進)化し続ける魅力ある下津 |
| 取 組 み | <ul style="list-style-type: none"> 学業施設周辺の集客施設の増設 若者による空き店舗の利用 | <ul style="list-style-type: none"> 仲間づくり(住民活動)への行政の支援・助成・居場所 J Rへの快速停車、名鉄への踏切の時短の働きかけ | <ul style="list-style-type: none"> 住民の各行事(盆おどりなど)への積極的参加 喫茶店の活用(たまり場) 休耕田の活用(コスモス・ヒマワリ・レンゲなど) |
| 地区名 | 明 治 | 千代田 | 大里西 |
| 魅 力 | <ul style="list-style-type: none"> アピタ 矢合分寺、お寺 | <ul style="list-style-type: none"> 緑が多く静か！ 子どもにもお年寄りにも優しい町!! | <ul style="list-style-type: none"> 地区唯一のキャラクターあり！ 稲沢の玄関 |
| 課 題 | <ul style="list-style-type: none"> 交通の便が少ない 遊ぶ所が少ない | <ul style="list-style-type: none"> アクセスが良くない 道路網が良くない | <ul style="list-style-type: none"> 商店が少ない 昔とあまり変わらない |
| キャッチコピー | 実は良いスポットあるんですよ！ | 農業と工業のタッグ町(マッチ)、スポーツ、芸能の豊かな地区にしよう!! | 世界のお客様をお迎えいたします |
| 取 組 み | <ul style="list-style-type: none"> 地域の人々との連携 自然との共存 | <ul style="list-style-type: none"> 道路の拡張と充実!! みんなが集まれる場所を作る!! | <ul style="list-style-type: none"> 観光客と事業者用の173mの高層ビル キレイな川とおいしい魚を食べられるまち |
| 地区名 | 大里東 | 祖父江 | 平 和 |
| 魅 力 | <ul style="list-style-type: none"> 交通の便が良い 買い物に便利 | <ul style="list-style-type: none"> 豊かな自然 伝統あるお祭り | <ul style="list-style-type: none"> 桜がきれい、多い 閑静な住環境 |
| 課 題 | <ul style="list-style-type: none"> 車が無いと不便 自然の良さに反して休耕地が多い | <ul style="list-style-type: none"> 交通が不便 施設の充実度 | <ul style="list-style-type: none"> 交通が不便 病院がない |
| キャッチコピー | お年寄りも安心して楽しくすごせる町 | 自然の里リバーサイド祖父江 | 桜色に染まる平和なまち |
| 取 組 み | <ul style="list-style-type: none"> 高齢者や将来ある若者を大切に | <ul style="list-style-type: none"> 積極的な住民参加による地域活性化(サリオパークのNPO運営) 魅力ある道の駅・川の駅を祖父江に！(ギンナンサリオパーク) | <ul style="list-style-type: none"> 健康になれるまちづくり(例：田畑で働く、遊歩道で散歩、らくプラの有効活用) |

■ テーマ別でのまちづくりの方向を考えよう！

| テーマ | 娯楽・生涯学習 | 観光・文化 |
|---------|--|--|
| 魅力 | <ul style="list-style-type: none"> お祭りが多い 世界一のボウリング場がある | <ul style="list-style-type: none"> 歴史のある建造物 年間を通してお祭りが多い 楽しめる施設が多い |
| 課題 | <ul style="list-style-type: none"> 交通の便が悪い 駐車場がせまい シャトルバスがない 情報が取りづらい（広報に載らない習い事が多い、友達の紹介がメイン） | <ul style="list-style-type: none"> それぞれの魅力のPR不足 市外からの集客力や宿泊施設が少ない |
| キャッチコピー | 楽しく笑って生きていくために 人生は娯楽から！ | 一度は来ていただきたい稲沢 |
| 取組み | <ul style="list-style-type: none"> 紙ベースの情報発信（回覧板など） 先生を探してマッチングする仕組みづくり 働く人が利用しやすい夜間、休日の施設 | <ul style="list-style-type: none"> 市民・企業の参加と連携 PR・情報発信（インターネット&紙&拠点） まちあるき、フォトコンテストなどのイベント企画 |
| テーマ | コミュニティ・市民活動 | インフラ |
| 魅力 | <ul style="list-style-type: none"> 地域独自のまちづくり活動が活発 コミュニティを支えるお祭り文化（矢合観音など） 世界に誇れるお花文化（お抹茶文化、喫茶文化） | <ul style="list-style-type: none"> 都市部、高速道路へのアクセスのよさ 大小の公園が充実している 地価、家賃が比較的安い |
| 課題 | <ul style="list-style-type: none"> 地域活動全体をまとめる横のつながりが少ない 地域の活動団体（NPO）の情報が不足 活動場所の施設が古い（リニューアルが必要、利用規則が厳しすぎる） | <ul style="list-style-type: none"> 市内の東西交通が脆弱 市街化調整区域が多い |
| キャッチコピー | 老いも若きもまず行動（声かけ） 魅力発信 いなっぴー！ | 稲沢市人口増加作戦!! |
| 取組み | <ul style="list-style-type: none"> 情報の受発信を活発に（広報の動画発信…市民ボランティアで） 地域の魅力発信隊！（組織づくり） 活動主体の創造（子どもたちが参加する活動、大人のツアー企画） | <ul style="list-style-type: none"> 市長を交えた意見交換会 名鉄・JRとの意見交換会 駅前商店街地権者との意見交換会 |
| テーマ | 高齢者・介護 | 子育て・孫育て |
| 魅力 | <ul style="list-style-type: none"> 隣近所との連携 高齢者対応の環境・施設 | <ul style="list-style-type: none"> 自然の中で子育て、孫育てができる 社会資源はあるので上手に活用できれば暮らしやすい |
| 課題 | <ul style="list-style-type: none"> 高齢者が自立できる環境 高齢者⇄若い世代（教育⇄刺激） | <ul style="list-style-type: none"> 情報が少ない（ツールが少なく、手段も弱い） 働く親が安心して子育て出来る環境が少ない |
| キャッチコピー | いくつになっても青春を、 自立—自分で立って歩くウォーキングシティ稲沢 | 人と自然～子育て・孫育て |
| 取組み | <ul style="list-style-type: none"> ウォーキング（稲沢シティマラソン開催に合わせたシティウォーキング併催、コースに市民病院やお寺を設定、稲沢八十八か所めぐり） 寄合いの場所設定（お寺、畑、公民館など高齢者の集う場所を提供） 隣近所の声かけ（近所と畑の収穫物を物々交換） | <ul style="list-style-type: none"> 高齢者に端末を使う機会を作る（貸出しなど） LINEのいなっぴースタンプを無料にして、フォローを増やす！いなっぴーの名刺（QRコード付きでイチパチ、検索ワードを増やして上位に市役所が出てれば情報が取りやすい） 市民病院で病児保育をしてほしい |

3 市民インタビュー

市民意識調査やまちづくりワークショップでは把握できない企業や各種団体、市民活動団体などを対象としたインタビューを実施しました。

| 業種 | 主な意見・提案 |
|--------------------------------|--|
| 市内企業 ・ 商工会議所 ・ 商工会 | <ul style="list-style-type: none"> ○主に中小企業を中心として後継者不足に伴う事業承継に課題。 ○事業の拡張余地がない。平和工業団地はアクセス性や人材確保の面などに課題。 ○将来の地域の魅力向上に資する事業者（バナナ園、金時生姜）が出現。 ○新規創業のためのサロンの空間による起業マインド、スキル、ネットワークの形成に期待。 ○中小企業が独自に人材育成を行う余裕やノウハウがなく、第三者によるサービス提供のニーズがある。 ○慢性的な人材不足。特に平和地区などの周辺部、中小企業、パートは人材が集まらない。 ○ビジネスマッチングは、複数の金融機関や商工会議所との連携による広域開催が効果的。 ○大企業では地産地消など地元と連携した活動に制約が多い。大学などとの連携には関心。 ○市の東西アクセス（道路、公共交通）が事業推進において重要な課題。 |
| 農業関係者 | <ul style="list-style-type: none"> ○食品スーパー主導により地産地消は増加傾向。 ○6次産業化など農業の価値創出に向けた取組みは積極的に実施されていない。 ○下津地区の農地を活用した体験農園を企画する動きがあり、多様な機関による連携を期待。 |
| 市民活動団体 | <ul style="list-style-type: none"> ○設立当初のメンバーから規模を拡張できていない団体が多い。 ○運営資金の確保に課題を抱えている。 ○行政による活動の認知、他機関等との橋渡しなどが、活動活性化のポイントになると考えられている。 |
| 大学 ・ 短大 ・ 高校 | <ul style="list-style-type: none"> ○地元企業からの求人は多くないため、就職を契機とした企業とのネットワークは強化されていない。 ○地元企業と連携した商品開発の実績は多く、意欲も強い。対応可能な人材や資金確保が課題。 ○社会貢献活動も多く、行政の側面的支援があれば地域の特徴的な取組みとして一層活発化する可能性。 ○広報や生涯学習、子育て支援など、行政が効果的に活用できていない分野もある。 ○各学校が優秀な学生を獲得する上で稲沢市が魅力的であることが重要とされ、まちづくりに対する期待が大。 |
| 不動産業者 など | <ul style="list-style-type: none"> ○住宅地としての稲沢市のポテンシャルは高い。 ○土地の供給量が少ないため、市外からの転入が増えない（稲沢市はベッドタウンではない）。 ○名古屋へのアクセス性が魅力となり、分譲住宅、分譲マンション、賃貸住宅いずれも需要あり。ただし、名鉄国府宮駅及びJR稲沢駅周辺に限定。 ○物件が少ないため、中古住宅の流通も期待。 ○再開発による市街地の高度利用を誘導し、地権者の意識喚起を図ることが必要。 |
| その他 各種団体 | <ul style="list-style-type: none"> ○既存の社会教育活動が形骸化しており、民間活力を活用するとともに、本来実施すべき目的に立ち返った見直しが求められている。 ○タウンミーティングなど、市民意向を伝える集会形式の機会は発言しにくい雰囲気があり、若者や女性の意見を聞き取れる実施方法の見直しを期待。 ○市民主体によるまちづくり推進への期待がある一方、既存団体の高齢化や若者の巻込み、活動資金や場所の確保が課題。 ○子どもとその親、高齢者、障害者への支援について、サービスの不足よりも使いやすさや視点の見直しが必要。 ○空き家利活用やごみ捨て、消防・防災活動など、各種団体や地域コミュニティだけでは解決が難しい部分での行政サポートを期待。 |

4 次世代によるまちづくり提案

名古屋文理大学、愛知文教女子短期大学の学生から、稲沢市が魅力的になるためのまちづくり提案を発表していただきました。

| 学校名 | 名古屋文理大学 | 愛知文教女子短期大学 |
|-----|---|---|
| 参加者 | 学生有志（チーム名：ぼておん） | 学生有志（チーム名：未来に羽ばたけ！文教Girls） |
| 内容 | <p>【学生視点からの稲沢市 魅力発信提案】</p> <p>稲沢の魅力発信に係る仮説立てを行い、フィールドワークを交えて、動画を含む提案コンテンツを制作。</p> <p>■学生への簡易アンケート</p> <ul style="list-style-type: none"> 「稲沢には魅力がない」ことは、「稲沢市で楽しむ機会を知らない」ことに原因があるのではないか。 <p>■稲沢市を分類して研究する</p> <ol style="list-style-type: none"> ①現状：学生（若者）が集まる。魅力は既に存在。 ②不足点：魅力が認知されていない。ときめかない情報発信。 ③展開：名古屋のベッタウンをうたうより、稲沢の魅力をうたい、居住者増加に繋げたい。 <p>■新しい提案</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタルサイネージの導入（効果ある情報発信）。 プロジェクトマッピングなどによる大学とのコラボ。 「ちょっと気になる稲沢」で若者流出・人口減を防ぐ。 | <p>【女子短大生が考える未来ストーリー IN 稲沢】</p> <p>若者の未来ストーリーに沿って、まちづくりを提案。活動の進捗状況を大学HPに公表しながら、ドラマ仕立の提案コンテンツを制作。</p> <p>■LINEの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> 若者の目に留まる媒体はSNS。活用効果が高い。 <p>■祭りやイベントの活性化・ネーミングに親しみを</p> <ul style="list-style-type: none"> 興味をそそる名称は、若者参画や情報拡散を促す。 <p>■街をそのまま使えるイルミネーション</p> <ul style="list-style-type: none"> 既存資源を魅力的に活用し、新たなスポットをつくる。 <p>■充実した子育て支援制度の若い世代への周知</p> <ul style="list-style-type: none"> 結婚・子育て期を迎えた人のUターンにつながる。 <p>■安心してらせる市・家族でボランティア</p> <ul style="list-style-type: none"> 親子参加型の活動は、地域での子育てにつながる。 |

